

図書室だより 号外

津別町中央公民館図書室は、平成30年度におきまして北海道立図書館より市町村活動支援事業（うち、重点運営支援事業＝1市町村のみ。津別町に決定）を受けることとなりました！

新刊書が 続々と届きます♪

年間約860冊新刊書が送られてきます。いろいろなジャンルの本が図書室に届きますが、期間が限られていますので、この機会にぜひ足を運んでみてください。

※図書室内だけでなく移動図書での貸し出しも可能です！



他にもこんな事業が・・・

- ブックフェスティバル事業
平成31年2月の開催を予定しています。
※詳細は改めてお知らせします。

ブックスタート・乳幼児ふれあい事業が始まりました！！

乳幼児健診で図書室の絵本を見てもらったり読み聞かせを行い、読書の大切さや親子で楽しく過ごせる環境づくりの取り組みとして、平成30年度は4月17日の乳幼児ふれあい事業からスタートしました。

あわせて、町内に在住する生後9ヶ月の乳幼児及びその保護者を対象として、読書の意義や読み聞かせの方法、成長に合わせた絵本の紹介などのアドバイスをしながら乳幼児に絵本をプレゼントする、ブックスタート事業も5月から始まっています。

今年度は「りんご」「くらい くらい」の2冊の絵本をお渡しします。



読書推進事業

読み聞かせ・ブックトーク

5月7日～11日までの平日の放課後を使い、アソビバ!つべつの事業「読書ウイーク!」を児童館で開催しました。

読み聞かせボランティアサークル「おはなしポケット」のメンバーによる絵本の読み聞かせや紙芝居・パネルシアターを披露。児童館の先生の読み聞かせもあり、社会教育グループの職員も読み聞かせにチャレンジしました。

また、この期間中に道立図書館職員2名が来町し、読み聞かせ・ブックトークを披露してくれました。始めにクイズ形式で本の紹介→読み聞かせ2冊(うち、大型絵本1冊)→「とぶ」をテーマにブックトーク→本の紹介をしながら紙飛行機作成「とばしてみよう」→そして、実際にホールで紙飛行機をとばしてみました(まっすぐとんだりすぐ落下したり・・・)。

読書ウイーク期間中は、道立図書館よりしかけ絵本60冊も貸出してもらい展示していました。いろいろなしかけ絵本にふれることができ、子ども達は大喜びでした。



図書室からの お勧めコーナー

ガーデニングの季節となりました。

すでにガーデニングを始めている方もいらっしゃると思いますが、これから始める方でも初心者の方でもわかりやすく書かれている本ばかりです!

いよいよ夏本番!来月からは夏をイメージした本を特集します。お楽しみに♪



読み聞かせボランティアサークル 「おはなしポケット」の 活動紹介 (不定期でお知らせ)

今月はアソビバ!つべつの事業の「読書ウイーク」の参加と、毎月1回ケアハウスへ「出前おはなし会」の活動です。

「読書ウイーク」期間中、毎日交代で子ども達に読み聞かせやパネルシアターなどを披露。また「出前おはなし会」では、ケアハウスへ行き、朗読を披露。本の世界を表現してきました。

